

- ① 「3つの連続した整数の和は3の倍数になる」ことを説明しましょう。

説明：3つの連続した整数を、真ん中の数を n とすると

$$(n-1) + n + (n+1) = 3n$$

$3n$ は3の倍数なので、常に3の倍数になる。

- ② 1から100までの整数のうち、2でも3でも割り切れる数は何個ありますか。

考え方：2でも3でも割り切れる → 6の倍数

$$100 \div 6 = 16 \text{ 残り } 4$$

答え：16個

- ③ バスAは12分ごとに、バスBは15分ごとにバス停を出発します。

午前8時に両方のバスが同時に出発しました。

次に両方が同時に出発するのは何時何分ですか。

式または考え方：12と15の最小公倍数を求める

$$12 = 2 \times 2 \times 3$$

$$15 = 3 \times 5$$

$$\text{最小公倍数} = 2 \times 2 \times 3 \times 5 = 60$$

答え：午前9時0分

思考力 UP：「なぜそうなるか」を言葉で説明する力をつけよう！